

広報

いちき 串木野

愛がたっぷいのまち♡

Ichikikushikino City

Public Relations

2019
VOL.160

2

2019年2月20日発行



いちき串木野
明治維新
150周年

フォトコンテスト2018
入賞作品発表



第4回 いちき串木野市 フォトコンテスト2018 入賞作品発表 作品テーマ「表情」

政策課 (☎33-5672)

今回で4回目となるフォトコンテスト。いちき串木野で撮影されたレンズ越しに映る風景や人の営みなど、市内外から361点の応募が寄せられました。

写真部門

大賞



気迫
内田 則夫
(鹿児島市)

審査員評

人という部分が攻めて撮影され、目から生き生きとした、とぎすまされたものを感じた。被写体の生命力の強さ、撮影者の好奇心が絶妙にバランスよく撮影された作品。

準大賞



日本の春
木之元 俊久
(薩摩川内市)

入選

ひなたぼっこ
黒田 美保子
(いちき串木野市)

やめられネー
中村 吉文
(いちき串木野市)

孤高の人
松永 健太郎
(鹿児島市)

はしゃいだ道
船蔵 亨太
(いちき串木野市)

釣り人
脇田 佳子
(鹿児島市)

楽しい祭日
鯨島 孝
(鹿児島市)

鎮守の杜の七夕祭り
樋渡 直竹
(鹿児島市)

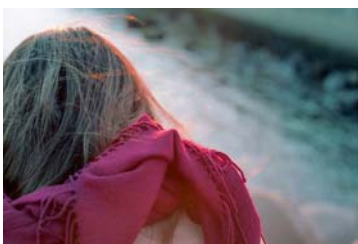
TOMORROW
下宇宿 和男
(始良市)

港のアート
菊池 俊一
(鹿児島市)

ねつえん
大迫 豊昭
(薩摩川内市)

特別賞

いちき串木野市観光特産品協会会長賞



どんな顔してるの
徳田 健
(福岡県)

濱田酒造グループ賞



春よ来い
馬籠 秀樹
(いちき串木野市)

サクラカネヨ賞



記念写真を撮りますよ
大迫 豊昭
(薩摩川内市)

大 賞



会えてよかった、気をつけてね
荒田 愛美
(いちき串木野市)

審査員評

何気ないこの一瞬にもドラマがあることを感じさせ、親近感をもって想像力をかきたてられる作品。被写体と撮影者の距離の近さが感じられ、日常の豊かさを彩る大事さを感じた。

総 評

審査員

写真家 下蘭 詠子氏

今年のテーマは「表情」ということもあり、人や風景など、人物をからめた作品が多い印象で、見応えがありました。

昨年からWEB部門も始まったことで視野が広がり、笑顔だけでなく、喜怒哀楽が見られ、老若男女の様々な感性を感じることができました。ただ、行事をとらえた作品も多く、行事以外の「ここはどこだろう？」と感じられる、知らない「いちき串木野」も見てみたいと思いました。



フォトコンテスト 2018 入賞作品展

●3月17日(日)～4月14日(日)

薩摩金山蔵 金山ホール
野下13665 火曜定休日 ☎21-2110



●4月15日(月)～5月6日(月)

サクラカネヨ ソースギャラリー
大里3868 木曜定休日 ☎36-3121

※作品は市のホームページでもご覧頂けます。

準大賞



ど根性農業
松田 健
(いちき串木野市)

入 選

染

火野坂 智子
(いちき串木野市)

精霊流し

馬籠 秀樹
(いちき串木野市)

よもぎの薄化粧

春田 雄輝
(鹿児島市)

デカ〜い!

青崎 泰士
(いちき串木野市)

瞳

祐下 耕三
(いちき串木野市)

夢の中

山崎 淳子
(鹿児島市)

守神の顔

瀬戸口 一久
(いちき串木野市)

水鏡

黒木 陽介
(霧島市)

近すぎ〜

川口 祐介
(鹿児島市)

後悔から未来へ

祐下 晃
(いちき串木野市)

いちき串木野市 フォトコンテスト 2018

■ テーマ 表情

■ 募集期間 H31.1.1～1.31

■ 入賞作品数 27点

■ 応募総数 361点

(写真部門180点 / WEB部門181点)

■ 審査日 H31.2.8

■ 審査員 写真家 下蘭詠子氏

■ 主催 いちき串木野市

■ 協賛 いちき串木野市観光特産品協会

サクラカネヨ

濱田酒造グループ



福祉施設で農業 金ゴマづくり

生福地区にある就労支援施設「ワークスペース i (アイ)」では、福祉分野での農業について考え、施設利用者が作業の一環で農業に取り組んでいます。

10年ほど前から取り組み始め、障がい者にとっても育てやすく、収益性も見込める農作物について研究し、これまで27種類の野菜などを作ってきました。今では、複数の野菜を時期ごとに作り、なかでも安全作業・簡単作業・体験作業の観点から、6年前に栽培を始めた金ゴマが効果的な作物であることにたどりついたそうです。

2. ワークスペースiの栽培作物の再実検表(おぼか)

① 栽培時期	② 収穫時期	③ 栽培的難易度	④ 採収性	⑤ 加工性	⑥ 利用者作業負担	⑦ 市場性
① トマト	② トマト	③ トマト	④ トマト	⑤ トマト	⑥ トマト	⑦ トマト
① キウリ	② キウリ	③ キウリ	④ キウリ	⑤ キウリ	⑥ キウリ	⑦ キウリ
① エドムナス	② エドムナス	③ エドムナス	④ エドムナス	⑤ エドムナス	⑥ エドムナス	⑦ エドムナス
① ゴマ	② ゴマ	③ ゴマ	④ ゴマ	⑤ ゴマ	⑥ ゴマ	⑦ ゴマ
① ダイコン	② ダイコン	③ ダイコン	④ ダイコン	⑤ ダイコン	⑥ ダイコン	⑦ ダイコン
① ニンジン	② ニンジン	③ ニンジン	④ ニンジン	⑤ ニンジン	⑥ ニンジン	⑦ ニンジン
① サヤエンドウ	② サヤエンドウ	③ サヤエンドウ	④ サヤエンドウ	⑤ サヤエンドウ	⑥ サヤエンドウ	⑦ サヤエンドウ
① ホウレンソウ	② ホウレンソウ	③ ホウレンソウ	④ ホウレンソウ	⑤ ホウレンソウ	⑥ ホウレンソウ	⑦ ホウレンソウ
① カブ	② カブ	③ カブ	④ カブ	⑤ カブ	⑥ カブ	⑦ カブ
① コマツナ	② コマツナ	③ コマツナ	④ コマツナ	⑤ コマツナ	⑥ コマツナ	⑦ コマツナ

検証された作物一覧(資料提供:ワークスペース i)

金ゴマは、栽培が難しいところもある反面、栽培の手間や作業負担が少ないそうです。そのため、すべての作業を細かくマニュアル化し、定期的に勉強会を開くなどしてきたことで、今では施設利用者だけで一連の作業をある程度できるようになりました。今では、農作業をとても楽しみにしている利用者もおり、10名ほどが毎日のように畑に出て作業をしているそうです。



施設の農業指導員で計画を当初から支えてきた井尻吉門さんは、「連作障害に悩んでいたが、今は、対策として辛神(からじん)という作物を植えて効果は出ている」と将来を見据えていました。また、ゴマは背丈の低い植物であることから、台風などの被害や影響は受けにくいそうです。

井尻さんは「今年はとても出来が良かった。国内のゴマは、ほぼ100%を輸入品に頼っており、金ゴマは将来性が期待できる作物。市内でも取り組む農家が増えてくれれば」と今後に期待を寄せました。



収穫した金ゴマは、乾燥、洗浄などの工程を経て商品化し、現在、食彩の里いちき串木野「さのさ館」での直売や、ゴマを使用して作ったムースを就労移行支援事業所「i (アイ) テラス」で販売しています。今後、金ゴマ栽培が障がい者などの経済的な自立支援や地域ブランドへつながることを目指し、「ワークスペース i」は利用者とともに歩んでいます。



地域おこし
協力隊の

褒められて伸びる子のコラム

vol.34 今月のコラムニスト 板垣勝

i ckkskn2016

検索

地域おこし協力隊として2016年7月に着任して、3年の任期満了まで残すところ4か月弱となりました。日頃、皆様にはこのコーナーを読んでいただき、街中で「広報紙見たよ～」と声をかけてもらえて嬉しい限りです。

苗字で呼ばれることもありますが、「ガッキー」という生涯ついたことのないあだ名で普段多く呼んでいただき、今では自分で名乗る場面もあります。

さて、このコーナーで長文を担当することがあと1回（6月）あると思うので、振り返りや今後のことについてはその時に書くとして、今回は近況報告をします。

●鹿児島県ビジネスプランコンテスト

今年初めて開催される同コンテストに応募し、最終選考に残りました。内容は「鹿児島県初&発！新感覚・新発見のサワーポメロ専門商社」というもので、サワーポメロの6次産業化として、「特産品の開発・規格外産品の県外への普及・イベントの企画や運営等」の発表です。今月16日に既に開催されているので、今号が出ている頃には結果が分かっていますが、少しでもつめ痕が残せればと思います。

●中小企業庁 ミラサポ派遣専門家

弁護士や中小企業診断士を始めとした公的資格は一切持っていませんが、県のよろず支援拠点の推薦をいただき昨年10月に拝受しました。内容は『中小企業や個人事業主の経営や運営等に対する困りごとに対応させていただく仕事』で、私自身は「販促やPR支援、ものづくり、農商工連携等」を担当しています。現在は、鹿児島市や薩摩川内市の方々のお仕事を受けていますが、いちき串木野市内の方はもちろん喜んで引き受けさせていただきます！ぜひお気軽にご相談、ご連絡ください。無資格者ですが「私、絶対に失敗しないので」の精神で頑張ります。

●地域おこし協力隊活動報告披露宴

私たちの活動報告はこれまで何度か行い、先月は市来庁舎にて市役所の職員向けの会を開きました。普段楽しいことが好きな私たちですが、今回は2月23日に、吹上浜荘で、

「活動報告披露宴」という一風変わった趣きの活動報告会を行います。内容については、またどこかでレポートする機会があるかもしれませんので楽しみにしてください！



先月、鹿児島第一交通さんで講演を行いました。



Ichksgram



[misaki_kameoka](#)



❤️ 🗨️ 📌 🏷️
ポンカン祭り！愛媛から学生さんがたくさん来てくれました！鹿児島と愛媛の柑橘交流！
(亀岡美咲)



[takatchan_7](#)



❤️ 🗨️ 📌 🏷️
皆さんは行ったことありますか？
#飯島 #高速船 飯島 #1泊2日のはずが2泊3日に#欠航って怖い
(高嶋直輝)



[fmkz](#)



❤️ 🗨️ 📌 🏷️
先日、協力隊任期の中では最後となる報告会を市役所で行いました。忙しい中、たくさんの職員さんに集まっていただき報告ができたので良かったです。「0人」ってずっと見ているとハングル文字に見えてきませんか？笑
(小林史和)



[hanadanaolo](#)



❤️ 🗨️ 📌 🏷️
ウォーキング大会の準備運動とレクリエーションを行いました。
(花田直樹)

チャレンジ農業♡ おじょ塾通信

農政課 (☎33-5635)

～第28号～「We Love 柑橘♡」

おじょみかん隊の

薩州ぽんかん収穫作業(12月27日)



市内のある農家さんの果樹園に、『おじょの木♡』と名付けられたポンカンの木があります。園主のご厚意で、おじょ達の研修用にと提供して下さった木です。鮮やかなオレンジ色をした薩州ポンカンがたわわに実り、今か今かと収穫を待っています♪

さかのぼること数か月前、おじょみかん隊は、この『おじょの木♡』で摘果作業や枝つり作業を学びました。まだ緑色をしたかわいい果実を、どんどん切り落としていく作業に、大変苦心したのを覚えています。

今年は台風による直接的な影響がほとんど無く、ポンカンの豊作が期待されていたのですが、12月のたった数日間の温かい雨の影響で、品種によっては、ほとんどのポンカンが水腐れになり、売り物にならない状態になってしまったそうです。



1年間、大切に育ててきた果実を廃棄しなくてはならない現状を目の当たりにして、農家さんのご苦労を思い知ります。

収穫したポンカンは、風通しの良い場所ですばらく保管して、皮が少し柔らかくなったら食べ頃とのことですよ♪



真夏の摘果作業の様子

森の蔵農園

「大里みかん(フリーズドライ)」



新商品開発に向けた、おじょ達の「秘密の作戦会議」から約4か月。遂に新商品が完成しました～☆☆☆

みかん農家の高橋さやかさんを中心とするおじょメンバーが「一口食べたらず皆が笑顔になれる新しい味と形」にこだわって商品化。フリーズドライ加工されたこの商品は、口の中に入るとフワッと溶けて広がり、溶けた後もしばらくその余韻を楽しめます。その食感は、まるで常温のかき氷。添加物を一切使用せず、みかんへの愛情と優しさに溢れた逸品をぜひご賞味ください。贈答用にも最適です♡

秘密の作戦会議の様子



【問合せ】

森の蔵農園

高橋さやかさん

(☎090-4585-1778)

間もなく収穫時期♪

サワーポメロ色鮮やかに



おじょ達も大好きな「サワーポメロ」が鮮やかに色づいています。1月下旬には、畑一面にさわやかな香りが広がり、収穫時期を教えてくださいます…♪

右の写真は、サワーポメロ版の『おじょの木♡』。ポンカンと同じく、農家さんがおじょ達の研修用にと快く提供して下さいました。



様々な栽培過程を経て、今年のサワーポメロは順調に育っているようです！園地に映える鮮やかな黄色に、ワクワクするおじょ達でした♪

塾生の声

重久 泰代さん



足が不自由になったお姑さんに替わり、実家の庭の畑を再生させ、お姑さんに喜んでもらいたいとの思いで、おじょ塾に入塾しました。おじょ塾では野菜作りをはじめ、みかん隊ではみかん栽培も学んでいます。

これまで「みかんの木を植えれば、自然と実がなり食べられる」と簡単に思っていたのですが、実際にその生産過程を学ぶことで、消費者である私達の口に入るまでに、農家さん達は大変なご苦労をされていることが分かりました。しゃべれないミカンの木を相手に、剪定をしたり、摘果をしたり、木が疲れないようにと労わりながら想いを込めて生産していることを知り、みかん1個の重みをずっと感じるところです。

現在、実家の庭の畑は、大根やタマネギ、レタスなどの露地野菜が一生懸命育っています。お姑さんも大変喜んでくれて、毎日野菜の話題で弾んでいます♪

まちの話題



九州地区スポーツ推進委員 功労者表彰を受賞



1月19日から20日に、沖縄県那覇市で開催された平成30年度九州地区スポーツ推進委員研究大会で、栢木平次さん（中央地区）がスポーツ推進委員功労者表彰を受賞されました。大会では、特別講師として、ボクシングの元WBA世界ライトフライ級王者具志堅用高氏による講演も行われました。栢木さんは、平成13年度からスポーツ推進委員として、地域の活性化やスポーツ普及に積極的に取り組み、本市の社会体育推進に貢献されました。おめでとうございます。

鹿児島県漁業振興大会表彰



1月11日、第46回鹿児島県漁業振興大会で、市来町漁業協同組合の川畑盛光さんと濱田米苞さんが水産功労者の部、漁業貢献者として表彰されました。川畑さんは、^{こさあみ}吾智網漁業、濱田さんは^{ほえなわ}延縄漁業に従事し、漁港の海岸清掃、イカ柴設置、マダイ、ヒラメの放流事業等に指導的な役割を發揮するなど、地域の漁業の振興・発展に貢献されました。おめでとうございます。

ポンカン「薩州薩摩」蔵出し



1月28日、市来神社でポンカン「本格貯蔵薩州薩摩」の祈願祭及び出発式が行われ、生産者や関係者約30名が参加しました。鹿児島県で誕生したポンカン品種「薩州」の中で、糖度12度以上など厳しい基準をクリアして認定された厳選品が「本格貯蔵薩州薩摩」として出荷されます。「薩州」は、収穫後に貯蔵することで、甘さが強くなり、食味がまるやかになるポンカンです。今年は、生産者12名で35トンの出荷が見込まれています。

運転手さん 安全運転をお願いします



1月10日、旭小学校の児童が、国道3号を通る車のドライバーに、安全運転を呼びかける交通安全レター作戦を行いました。子どもたちはドライバーに、「これからも安全運転をお願いします」と声をかけ、「スピードに気を付けてください」、「わたしたちも安全に気をつけます」など書いた手紙に手作りのお守りを添えて手渡し、交通安全を呼びかけました。

クイズ知っちょつけ?

問い：市内のいたるところで、梅の花が見頃を迎えています。さて、春の到来を告げる花ともいわれるこの梅の花は、何科に分類される花でしょうか。

- ①ツバキ科
- ②アオイ科
- ③バラ科



答えはこの広報紙のどこかにあります。

吉之助キッチンさつま揚げ W受賞



10月に行われた「2018かごしまの新特産品コンクール」の食品部門で、合同会社吉之助キッチンの「8種の彩りフレーバーさつま揚げ」が最高賞の鹿児島県知事賞を受賞しました。また、同月に行われた「鹿児島県漁業振興大会第52回水産物品評会」でも、最高賞の農林水産大臣賞を受賞し、来年度に開催される農林水産祭に県代表として出品されます。

「8種の彩りフレーバーさつま揚げ」は、地元産や県産の素材を使ったスイーツのような見た目のさつま揚げです。

吉之助キッチン代表の高瀨良太郎さんは、「今までにない新しいさつま揚げを作ろうと、3年間の研究を重ねて完成した。今後は第2弾も考えている」と喜びを語りました。



飯山さん 野球指導で後輩にエール



北海道日本ハムファイターズの飯山裕志さんが、1月6日、市来運動場で行われた野球教室で市内の野球・ソフトボールスポーツ少年団の児童93名に指導しました。

飯山さんは現在、同球団の2軍内野守備コーチとして、プロ野球選手の指導にあたっています。現役時代は守備のスペシャリストとして20年間同球団で活躍しました。

教室では、様々なウォーミングアップを行い、「トレーニングにうまく利用して」とプロでの練習法をアドバイス。キャッチボールやトスバッティングでも、声かけやチームプレーの大切さを念入りに指導していました。

また、飯山さんは「チームプレーと個人プレーの違いを考え、チームでカバーしあうことが大事」と、野球への向き合い方も指導し、激励しました。

バッティング指導を受けた串木野小学校6年の永原陽輝君は、「構えの細かい部分まで教えてもらい、自分のプレーに生かしていきたい」と意欲的に話しました。

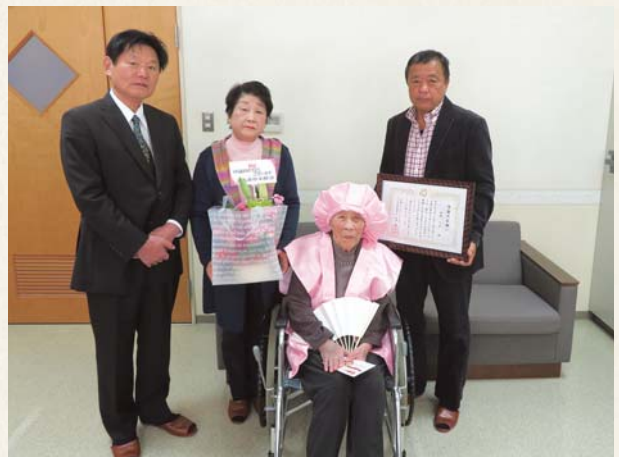
100歳おめでとうございます

1月15日に石野フヂさん（潮風園）、1月19日に田崎チエさん（松原）が100歳の誕生日を迎えられました。お二人には、市からお祝いの花や記念品などが贈られました。

本市の100歳以上の方は1月21日現在で25名です。いつまでもお元気で長生きしてください。



(石野フヂさん)



(田崎チエさん)

児童へ図書を 青少年育成へ寄付



12月26日、地元の焼酎銘柄のひとつ「海童」を応援する海童倶楽部の上原博三会長と、海童会の永井和之会長、濱田酒造グループの平石智也次長らが教育委員会を訪れ、「青少年の育成に役立てていただきたい」と、市内公立小学校9校へ、図書購入のための寄付金36万円を贈りました。

例年、海童倶楽部と海童会からは、会員がイベント中に綿あめやかき氷を販売した収益を寄付としていただいております。今年で9回目となります。

今年は濱田酒造グループからも、創業150周年を記念し、寄付をいただきました。

ありがとうございました。

無病息災願い 鬼火焚き



正月が終わると各地区で鬼火焚きが行われ、門松やしめ飾りなどを一緒に焼き上げ、今年一年の無病息災を願いました。

この鬼火焚きは、大きなやぐらを焼いて、正月飾りについてきた厄や災いをもたらす鬼を追い払い、無病息災を願う伝統行事です。

やぐらに火がつけられると、炎は一気に燃え上がり、「パン、パン」と竹のはぜる音が周囲に響きわたりました。中央の竹柱が倒れると、参加者が一斉に駆け寄り、縁起物といわれるいぶされた竹箆を持ち帰る様子が見られました。

また、各会場では、ぜんざいやお菓子のふるまいなど、地区ごとの温かいもてなしに参加者からは笑顔がこぼれていました。



第21回チルドレンフェスティバル



12月23日、市民文化センターでチルドレンフェスティバルが開催されました。

今年で21回目となるチルドレンフェスティバルは、小学生から高校生が自分達で企画・運営し、手作りで行っているイベントです。演目は、マーチング・太鼓・吹奏楽・演劇・ダンスやバンド演奏、着物着装など、未来を担う若者のエネルギーに満ちたイベントになりました。



第8回 串木野地域弓道大会



12月16日、串木野弓道場で、第8回串木野地域弓道大会が開催されました。この大会は、中高生と社会人の交流と弓道技術の向上を目的として開催され、当日は26名の参加があり、親睦を深めました。なお、大会の主な成績は次のとおりです。(敬称略)

●中学生の部

優勝 坂口太一 2位 荒原璃音 3位 長谷哉汰

●高校生の部

優勝 古住真澄 2位 木場優亜

●一般の部

優勝 橋元 進 2位 橋口 誠 3位 谷川千尋

どの本読みたくなった？ビブリオバトル大会開催 社会教育課 (☎21-5113)



12月26日、第3回ビブリオバトル大会がいちきアクアホールで開催されました。これは、発表者が面白いと思った本を3分間で紹介し、会場にいた人の投票で一番読みたくなった「チャンプ本」を決

めるものです。

発表者は市内小中学校の代表13名で、それぞれ学校の代表者として大会に挑みました。

どの発表も素晴らしく、会場の審査員の中には投票に悩む姿も多く見られました。

●小学生の部

- ・チャンプ本「ざんねんないきもの辞典」
発表者 川上小学校4年 内田 雄進

●中学生の部

- ・チャンプ本「幻想映画館」
発表者 串木野中学校3年 平田 心暖

串木野新港でテロ対処訓練 まちづくり防災課 (☎33-5631)



1月10日、世界各地でのテロ事件を受けて、防災拠点や甕島との重要交通拠点である串木野新港で、初となるテロ対処訓練が行われました。

今回の訓練には、串木野海上保安部やいちき串木野警察署など7機関約80名が参加。フェリー内に侵入した不審者の身柄確保や乗客の避難誘導、フェリー後部から爆発物を所持し、乗り込もうとした不審者の確保訓練など、各機関は非常時の対応を確認しました。

串木野海上保安部の小林久子部長はあいさつのなかで、「訓練を通して各機関が連携し、信頼・安心を深めていきたい」と話しました。

第21回 元気な街づくりウォーキング大会 市民スポーツ課 (☎21-5129)



1月20日、第21回元気な街づくりウォーキング大会が開催され、小雨の降る中、市内外から291名の参加がありました。参加者は、串木野西中学校をスタート・ゴールに3km、5km、10kmの3つのコースを思い思いのペースでウォーキングしました。チェックポイントやゴール地点では、地元の方々による豚汁・ゆで卵・温かいお茶などの振る舞いや野菜・サワーポメロなどの地元物産展も行われました。

地元企業を知って！ 高校生のための合同企業説明会を開催！ 水産商工課 (☎33-5638)



2月8日、ホテルアクシアくしきので地元高校生を対象にした地元企業12社の合同企業説明会を開催しました。

これは、地元企業を高校生にもっと知ってもらおうと、ハローワーク伊集院の協力のもと開催したものです。市内の高校生約80名が会場を訪れ、各会社のブースで会社の内容や求める人物像の話などに耳を傾けていました。

また、市内に就職をした鴨川敏哉さんから、今後の進路を決めるための心構えなどについて、講演がありました。

平成31年4月から水道メーターの検針が「2か月に1回」に変わります

上下水道課 (☎21-5155)

水道事業の経営改善の一環として、これまで毎月行っていた水道メーターの検針を2か月に1回の「隔月検針」に変更します。これに伴い、「隔月検針・毎月請求」になりますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

● 検針時期について

市内を奇数月に検針する「奇数月地区」と偶数月に検針する「偶数月地区」に分けて、隔月の3日から9日までに検針します。検針月の地区分けについては、3月検針時に配布する「隔月検針のお知らせ」をご覧ください。

● 水道料金の算定・請求について

水道料金は、検針日に計量した使用水量を2等分して、1か月分の料金を算定します。ただし、2等分したときに1㎡未満の端数が生じた場合は、検針月に加えます。

料金の請求については、検針月とその翌月に行います。

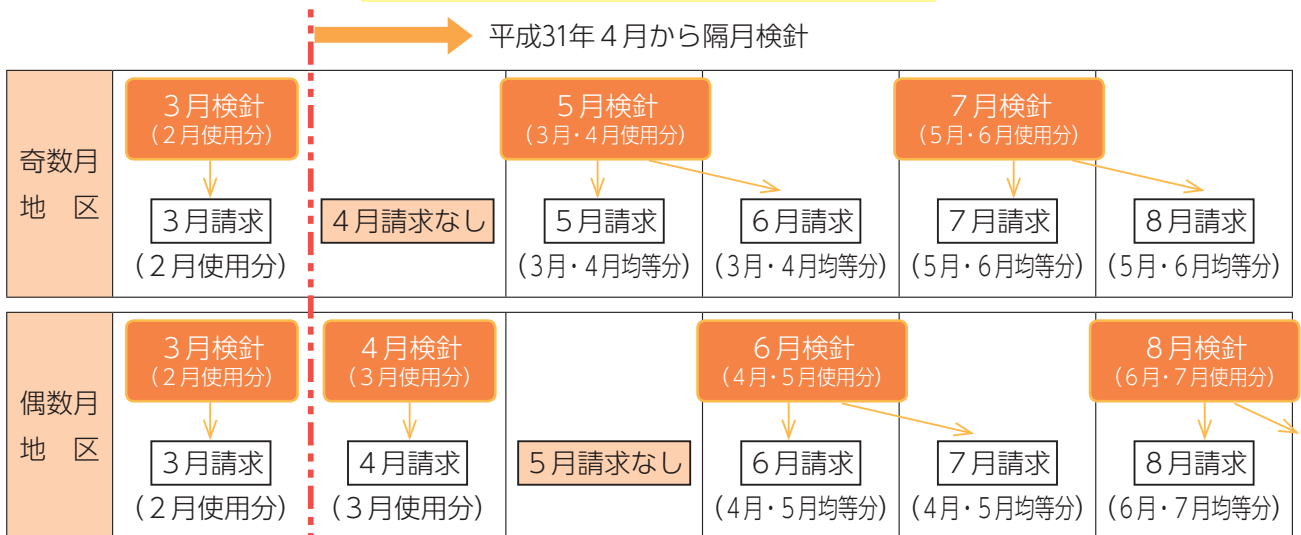
【例】メーター口径13mmのお客様で、7月に検針した使用水量が45㎡の場合（奇数月地区）

使用期間	検針水量	算定水量	請求料金	請求時期
5月検針日から 7月検針日まで	45㎡	23㎡	7月請求分	検針月（7月）
		22㎡	8月請求分	検針月の翌月（8月）

≪料金計算例≫

7月請求分の水道料金 (基本料金) 680円 … 前月分（6月） (従量料金) 1,922円 … 算定水量23㎡ 料金は (680円+1,922円) ×1.08（消費税）で 2,810円となります。	8月請求分の水道料金 (基本料金) 680円 … 前月分（7月） (従量料金) 1,788円 … 算定水量22㎡ 料金は (680円+1,788円) ×1.08（消費税）で 2,665円となります。
---	---

≪隔月検針・毎月請求のイメージ≫



● 隔月検針導入の移行調整

隔月検針への移行調整として、平成31年度に限り「奇数月地区」は4月、「偶数月地区」は5月の料金請求は行いません。

● 漏水の確認について

2か月に1回の検針となりますので、宅内（敷地内）での水漏れなどの発見が遅くなることが想定されます。宅内の水道管理は、使用者が行わなければなりませんので、定期的に水道メーターを確認し、漏水の早期発見に努めてください。

来て♪食べて♪知って♪

いちき串木野

サワーポメロ祭り開催!

本市特産のサワーポメロを市内外の多くの方にPRするため、
サワーポメロ祭りを開催します!

【日時】 3月10日(日) 9:00～15:00

【場所】 いちき串木野特産品直売所「季楽館」

- 【内容】
- ・地元生産者によるサワーポメロの試食販売会
 - ・サワーポメロ加工品の展示販売(スイーツ各種、ジャム、ドレッシング、つけあげ等)
 - ・つぶつぶサワーポメロティーの振る舞い
 - ・市来農芸高校生による「ポメロラップ♪」生披露
 - ・「サワーポメロハーバリウム作り」体験(要予約 先着18名)
 - ・サワーポメロ収穫体験(要予約 先着10組)

【主催】 いちき串木野市(サワーポメロPR・消費拡大プロジェクト)

【共催】 さつま日置農協、いちき串木野市観光特産品協会、いちき特産品振興会

～特別企画! サワーポメロ祭り前夜祭～

食のプロデューサーとしてお馴染み!

『**榊真一郎**(さかき しんいちろう)氏 講演会』

日時: 3月9日(土) 19:00～21:00

場所: いちきアクアホール

定員: 50名

参加料: 無料

講演テーマ: 「サワーポメロを応援したくなる!

～サカキシンイチロウの美味しいローカルフーズの話～

申込・問合せ: 農政課農林係 ☎33-5635

榊真一郎氏 プロフィール



1960年、愛媛県松山市生まれ。慶応義塾大学経済学部卒業後、店と客をつなぐコンサルタントとして1,000社にものぼる地域一番飲食店を育成。語学力と行動力と豊富な知識で戦略を展開する。飲食店の経営のみならず、食全般に関するプロデュース、アドバイスを主な業務として活躍中。著書に『おいしい店との付き合い方。』(角川文庫)などがある。毎日更新しているブログ「サカキノホトンプ」も人気。

～事前申込受付中!!～

① サワーポメロハーバリウム作り体験 (先着18名)

参加料: 1人 1,600円

申込み: 市総合観光案内所 ☎32-5256

② サワーポメロ収穫体験 (先着10組)

参加料: 1組 1,000円

申込み: 農政課農林係 ☎33-5635



いちき串木野市サワーポメロPR・消費拡大プロジェクト